

# 大隅地域感染症情報

2020年第2週報（1月6日～1月12日）

発行：大隅地域振興局保健福祉環境部

## ○全数把握疾患の報告数

	鹿屋保健所管内	志布志保健所管内
一類感染症	該当なし	該当なし
二類感染症	該当なし	該当なし
三類感染症	該当なし	該当なし
四類感染症	つつがむし病：6件	つつがむし病：1件
五類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症：1件	該当なし

※速報値であり、後日修正になる可能性があります。

## ○定点把握疾患の報告数

- ・インフルエンザについて、鹿屋保健所管内は警報の基準値、志布志保健所管内は注意報の基準値を上回っています。
- ・鹿屋保健所管内の伝染性紅斑について、警報の基準値を上回っています。

疾病	警報レベル 開始/終息 基準値	注意報 基準値	鹿屋保健所管内推移				志布志保健所管内推移				大隅全体		県全体 1週
			51週	52週	1週	2週	51週	52週	1週	2週	2週		
インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	38.88	29.13	17.00	19.25	25.20	19.20	6.80	18.00	18.77	13.04	
RSウイルス感染症	-	-	0.00	0.20	0.00	0.00	0.67	0.00	0.00	0.00	0.00	0.08	
咽頭結膜熱	3.00/1.00	-	1.80	1.40	1.20	2.00	0.00	0.67	0.00	0.33	1.38	1.23	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	-	0.20	0.40	0.40	0.00	1.33	2.33	0.33	0.67	0.25	0.87	
感染性胃腸炎	20.00/12.00	-	12.80	9.60	6.40	12.20	6.67	8.00	3.00	5.33	9.63	4.72	
水痘	2.00/1.00	1.00	0.60	0.00	0.40	0.00	0.00	0.33	0.33	0.33	0.13	0.21	
手足口病	5.00/2.00	-	0.20	0.00	0.00	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13	0.15	
伝染性紅斑	2.00/1.00	-	2.00	3.40	0.80	3.00	0.33	1.33	0.00	0.33	2.00	0.42	
突発性発疹	-	-	0.40	0.20	0.20	0.20	0.00	0.33	0.00	0.00	0.13	0.21	
ヘルパンギーナ	6.00/2.00	-	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	0.13	0.02	
流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	0.00	0.00	0.00	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13	0.04	
急性出血性結膜熱	1.00/0.10	-	0.00	0.00	0.00	0.00						-	
流行性角結膜炎	8.00/4.00	-	0.00	1.00	1.00	3.00						1	
細菌性髄膜炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	
無菌性髄膜炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	
マイコプラズマ肺炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	
クラミジア肺炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	
インフルエンザ入院患者(人)	-	-	1	3	2	2	1	0	0	0	-		

■ 警報基準値以上

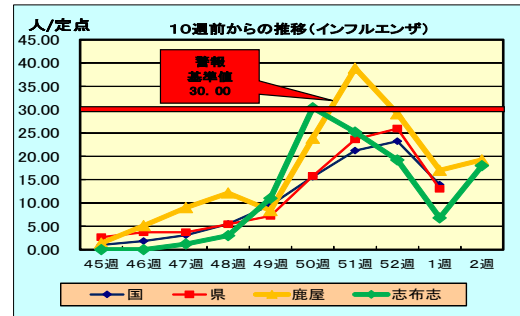
■ 注意報基準値以上

**○インフルエンザについて** **県全体に注意報発令中！**  
**【 警報開始基準値 30.0, 警報終息基準値 10.0, 注意報基準値 10.0 】**

インフルエンザの発生状況は、  
 鹿屋保健所管内から154名（定点当たり報告 19.25）の報告があり、**流行警報を発令中です。**

志布志保健所管内から90名（定点当たり報告 18.00）の報告があり、**注意報の基準値を上回っています。**

年齢別では、10～14歳が最多でした。



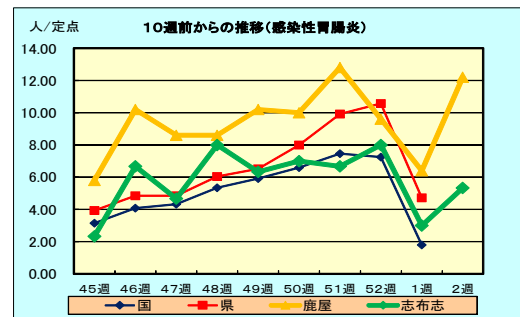
※第2週は鹿屋・志布志のみ掲載

**○感染性胃腸炎について**  
**【 警報開始基準値 20.0, 警報終息基準値 12.0 】**

感染性胃腸炎の発生状況は、  
 鹿屋保健所管内から61名（定点当たり報告 12.20）の報告がありました。

志布志保健所管内からは16名（定点当たり報告 5.33）の報告がありました。

年齢別では、10～14歳が最多でした。



※第2週は鹿屋・志布志のみ掲載

**感染性胃腸炎に注意しましょう！**

感染性胃腸炎とは、ウイルスや細菌など様々な病原体による感染症ですが、11月～3月にかけては「ノロウイルス」によるものが主に流行します。  
 ノロウイルスは感染力が強く毎年集団発生が起こっていますので、注意が必要です。

**【症状】**

嘔吐，下痢，腹痛，発熱 など

※ウイルスは、症状が治まった後も数日は便の中に排泄されるため、注意が必要

**【主な感染経路】**

- ・ 汚染された食品を生，または十分な加熱をしないで食べた場合
- ・ 感染した患者の便や吐物などに触れた手等から口に入る場合
- ・ 感染した人の調理や配膳などにより汚染された食品を食べた場合

**【予防方法】**

基本的な衛生習慣を身につけることが大切です。

食中毒の一般的な予防方法を守り，患者との濃厚な接触を避けましょう。

- ・ 手洗いとうがいを励行しましょう
- ・ 吐物などは適切に処理し，汚染された場所は塩素系消毒剤で消毒しましょう
- ・ 食品は十分に加熱しましょう
- ・ 症状がある方は，食品の調理を控えましょう

